

科目名	母性看護学演習 I A Maternity Nursing Seminar I A		担当教員 (研究室番号)	永見 桂子 (102) 大平 肇子 (104) 岩田 朋美 (101)		教員への連絡方法 (メールアドレス)		永見:keiko.nagami@mcn.ac.jp 大平:motoko.oohira@mcn.ac.jp 岩田:tomomi.iwata@mcn.ac.jp			
履修年次	1年次 前期	科目区分	専門科目	選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
科目目的	母性看護の対象を理解するための関連理論・看護実践の支持理論を活用しながら、女性のライフサイクル全般にわたる健康課題・健康問題を的確に診断し、より健康的な生活を支援するための援助方法を探求する。										
デイブロマ・ポリシー(DP)	主要なDP 関連するDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していく研究能力を身につけている。 1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。									
到達目標	1. 母性看護に関連する各種理論をふまえ、ライフサイクル全般にわたる女性とその家族の健康課題・健康問題への援助方法について考察することができる。 2. ライフサイクル全般にわたる女性の生活反応、健康状態、適応状態の特性を理解し、女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察することができる。										
成績評価方法 (基準)	レポート(50%)、プレゼンテーション(40%)、ディスカッションへの参加状況(10%)										
教科書	特に指定しない。										
参考書等	必要時に提示する。										
受講者へのメッセージ	主体的・積極的な取り組みを期待します。										
備考											
回	学習項目			学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	オリエンテーション 学習内容・方法、到達目標の理解			科目目的、到達目標、学習内容・方法を理解する。 ・今後のスケジュール、学習方法について ・課題学習(文献・事例検討)について				永見 大平	講義		
2回	母性看護の対象理解のための関連理論、 看護実践の支持理論①			文献検討をとおして、ライフサイクル全般にわたる女性理解のための主なる理論を活用した援助方法について学ぶ。 ・生涯発達理論、発達危機理論など				永見	演習		
3回	母性看護の対象理解のための関連理論、 看護実践の支持理論②			文献検討をとおして、ライフサイクル全般にわたる女性理解のための主なる理論を活用した援助方法について学ぶ。 ・生涯発達理論、発達危機理論など				永見	演習		
4回	母性看護の対象理解のための関連理論、 看護実践の支持理論③			文献検討をとおして、周産期にある母子とその家族理解のための主なる理論を活用した援助方法について学ぶ。 ・愛着理論、親役割理論など				大平	演習		
5回	母性看護の対象理解のための関連理論、 看護実践の支持理論④			文献検討をとおして、周産期にある母子とその家族理解のための主なる理論を活用した援助方法について学ぶ。 ・愛着理論、親役割理論など、				大平	演習		
6回	思春期女性とその家族の看護①			思春期の生活反応、健康状態、適応状態の特性を学び、思春期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた援助方法について理解を深める。				大平	講義		
7回	思春期女性とその家族の看護②			事例検討をとおして、思春期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察する。 ・性感染症(STI)、若年妊娠、人工妊娠中絶など				大平 学外協力者	演習		
8回	成熟期女性とその家族の看護①			成熟期の生活反応、健康状態、適応状態の特性を学び、成熟期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた援助方法について理解を深める。				永見 大平 学外協力者	講義		
9回	成熟期女性とその家族の看護②			事例検討をとおして、成熟期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察する。 ・遺伝相談、生殖補助医療など				永見 岩田	演習		
10回	成熟期女性とその家族の看護③			事例検討をとおして、成熟期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察する。 ・ドメスティックバイオレンス、マルトリートメントなど				大平 岩田	演習		
11回	更年期女性とその家族の看護①			更年期の生活反応、健康状態、適応状態の特性を学び、更年期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた援助方法について理解を深める。				永見	講義		
12回	更年期女性とその家族の看護②			事例検討をとおして、更年期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察する。 ・更年期障害、尿失禁、生殖器系のがんなど				永見	演習		
13回	老年期女性とその家族の看護①			老年期の生活反応、健康状態、適応状態の特性を学び、老年期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた援助方法について理解を深める。				永見	講義		
14回	老年期女性とその家族の看護②			事例検討をとおして、老年期女性とその家族の健康課題・健康問題解決に向けた看護職者の役割について考察する。 ・セクシュアリティ、萎縮性腫瘍炎、骨粗鬆症など				永見	演習		
15回	まとめ			ライフサイクル全般にわたる女性とその家族へのより健康的な生活を支援するための援助方法における課題についてまとめ、焦点化する。				永見 大平	演習		